

さらべつ社協だより

# ふれあい



春休み中の小学生が生活支援ハウスとシルバーハウジングを見学し、入居者と交流しました。【28/3/29】



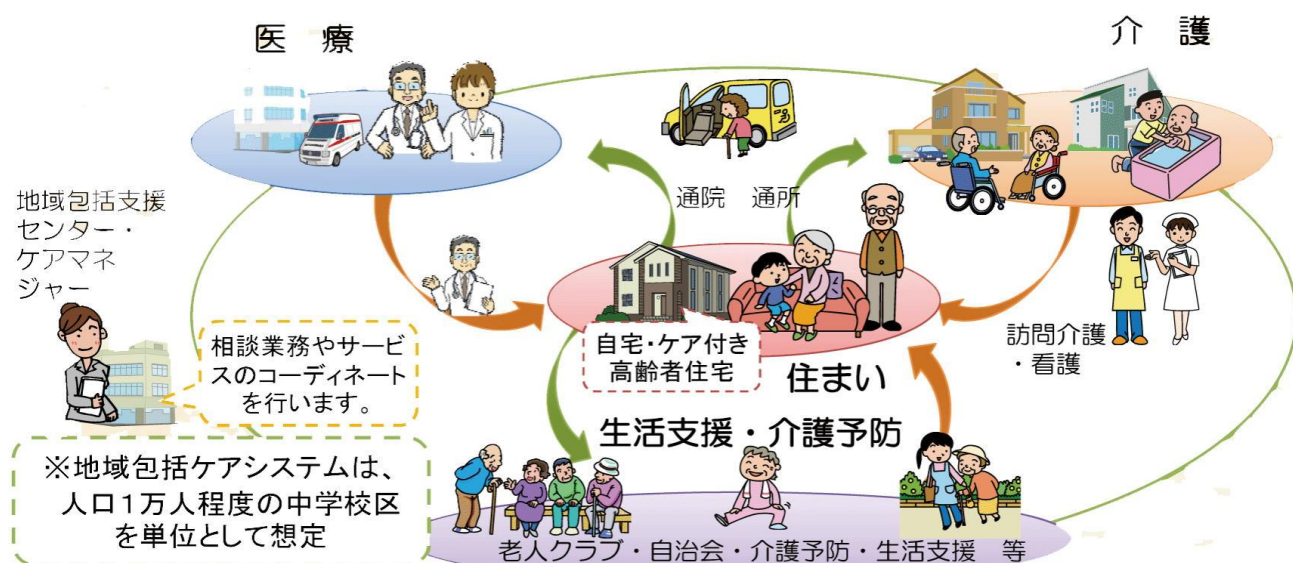
ありがとう

- 特集：改めてもとめられる地域づくり“地域包括ケアの構築”・・・P2－3
- 特集：村内で活動する福祉団体、ボランティアグループ・・・P4－5
- 平成27年度更別社協の事業並びに決算報告・・・P6－7
- 平成28年度更別社協の事業計画、社協トピックス・・・P8
- 更別村社会福祉協議会の機構図と職員、高齢者等生活支援事業・・・P9
- ご寄付ありがとうございます～金銭および物品寄付者・・・P10
- リサイクル協力者、母子家庭等入学支度金ほか・・・P11
- ふまねっと健康教室とさらべつ介護カフェの日程ほか・・・P12

「ふれあい」は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。

## 特集 1

# 改めてもとめられる地域づくり “地域包括ケアシステム”の構築



地域包括ケアシステムのイメージ図

高齢化率世界一の日本では、その社会保障制度の持続可能性が常々問題になっています。その中心的施策といえる介護保険制度は開始以降、予防重視、サービスの抑制、高所得者の二割負担導入などの法改正を繰り返していますが、それでも40歳以上の方が負担する介護保険料は上がり続ける一方です。

その様な中、さらなる大きな変革として、国は【地域包括ケアシステム】の構築を各市町村にすすめています。

地域包括ケアシステムとは、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）を目途に、高齢者に限らず地域住民が自分の選択した暮らしを最後まで続けることができるよう、本人の住まいを中心に医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制作りをするものです。

地域差があるとはいえ、全国的に人口減が進む状況下において、それは簡単なことではありません。

特に“予防”や家事援助・外出支援などの“生活支援”は、上記のとおり介護保険の給付抑制もあり、公的なサービスに代わり例えば住民団体等が要介護者等を支えあうよう示されています。

つまり国の代わりに、市町村に限られた財源の中で地域の特性に基づいた仕組みを作り、住民一人ひとりがますます主体となっていくことが求められているのです。

高齢化に伴い認知症患者数も増加し、2025年には700万人（65歳以上の5人に1人）を超えると予測されています。勿論認知症を患った方についても、地域において見守られながら生活をしていくための支援が必要となってきます。

ある有識者は、地域包括ケアシステムを“終わりのない変わりゆく船”と表現しています。

なぜならこれらの課題は2025年までの仕組みづくりで解決するものではありません。

（※1）そして高齢者に限らず、子ども、障害のある方なども含めた住民相互の支えあい、その時々課題に応じて形を変えながら、続けていかねばならないことだからです。



（※1）更別村における高齢化率のピークは、2040年ごろとも予測されています。

公的なサービスではない、地域主体の支えあいへ・・・



# これからも、住みなれた更別村で暮らしていくために



歳を重ねて、身体に痛いところも出てきて、少しずつだけど生活が不安になってきた。  
介護の職員は人材不足みたいだし・・・



今は仕事も生活もできているけど・・・  
親の介護が必要になったときに支えていけるかな？  
そして、自分が高齢者になったときにはどうなるのだろう。

この先、確実に、



若い世代だけでは支えきれなくなります。

## 介護が必要になっても安心して暮らせる地域をみんなで作ろう



サロンなど通いの場所  
(社会参加)



健康維持  
(介護予防)



ご近所同士の支えあい  
(生活支援)

～支えあいは、困っている人のためだけではありません～

- 自分自身の生きがいづくり（社会参加）や介護予防のために！
- 自分が歳を重ねても安心して暮らせる地域に！
- 高齢化が進んでも関係なし！元気な高齢者になればいい！



・・・そんな地域づくりを、“生活支援コーディネーター”がサポートします。



大岡 生活支援コーディネーター

更別村で、これからも元気で過ごすことができるよう、地域にとって必要なことを一緒に考えていきましょう。  
地域の皆様の力が必要です！  
今後、様々な場所でお話をきいたり、お伺いすることがあるかと思います。  
よろしくお願いします。

生活支援コーディネーター……村からの委託を受けて、支援が必要な高齢者等のために、多様な主体による生活支援・介護予防の仕組みづくりを行う専門職です。

何かありましたら、☎53-3500 社会福祉協議会（大岡）までどうぞ！



# 更別村で活動する福祉団体・ボランティアグループ



更別村老人クラブ連合会

会長 徳尾 進

- ① 134名
- ② 更別村社会福祉協議会 (53-3500)
- ③ 連合会も創立50周年を迎える。  
村内に900名以上いる65歳以上の方にはぜひ入会いただき、ともに健康に過ごしたい。



十勝地区身体障害者福祉協会  
更別村分会

分会長 霜野 幸夫

- ① 41名
- ② 更別村社会福祉協議会
- ③ 十勝地区スポーツ大会への参加や、中札内村との交流会等できる活動を皆で助け合いながら続けている。  
手帳を持っている人は、ぜひ入会してほしい。



更別村手をつなぐ  
親と子の会

副会長 河瀬 明美

- ① 13名【会長 梶 幸子】
- ② 更別村社会福祉協議会
- ③ 親や子が一人悩みなどを抱え込まないよう、情報収集やリフレッシュ事業を実施している。  
これから和気あいあいと、子どもたちに寄り添った活動を行っていく。



更別村睦の会

会長 斗沢 梅子

- ① 11名
- ② 大津 (52-2775)
- ③ 会員は少ないが、皆で集まることを楽しみにしている。ぜひ若い母子世帯にも入会してほしい。  
村のため、サポーター販売等できる活動を続けていきたい。



更別村赤十字奉仕団

委員長 鋤 持 えり子

- ① 24名
- ② 更別村役場住民生活課 (52-2112)
- ③ 村内の皆さんも参加できる防災の研修会を行っている。  
活動は多くないが、学んだことを日頃のボランティア活動にいかしたい。



ボランティアグループ  
JAこんにちは

会長 九々 芳子

- ① 15名
- ② 更別村農業協同組合経営相談課 (52-2375)
- ③ ホームヘルパー養成講座の修了者が集まり、会を作った。夏と冬に行うミニデイサービス“ひだまりの家”が主な事業。  
会をつないでいきたい。



更別村ボランティアすずらん会

会長 村瀬 順子

- ① 17名
- ② 更別村社会福祉協議会
- ③ ふれあいサロンや一人暮らし高齢者昼食会などを開いている。  
お互いが「こんにちは」と声をかけ合えるような村づくりに関わっていききたい。



上更別地域交流サロン  
ポピーン

スタッフ 若園 佳代子

- ① 22名【代表 及川 民子】
- ② 及川 (52-3125)
- ③ コミュニティスペース・オアシスに月一回集まり、お話やゲームなどをして楽しんでいる。  
上更別ポピーマートがあるので買い物もでき、良い環境。続けていきたい。



福祉に関係する団体だけでも、更別村にはこれだけの会があります。その歴史や活動内容は様々ですが、共通することはその時々々の社会や地域に必要とされ、結成されてきたということです。

今後も各団体のますますの活躍により、更別村がより良い地域になっていくことでしょう。

- ① 会員・協力者数
- ② 連絡先
- ③ 団体より一言

各団体の事業や目的など、詳しい説明については、それぞれお問合せください。

 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">めぶきの会</p> <p>代表 遠藤 ともみ</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">たんぽぽの会</p> <p>代表 白岩 聖子</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">わんぱくキッズ</p> <p>代表 梶 幸子</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">お話しを楽しむ会おひさま</p> <p>代表 飯塚 れい子</p>
<p>① 18名</p> <p>② 遠藤（52-2180）</p> <p>③ サロンいどばた、ma・na・カフェを運営している。皆が住み慣れた地域で、共に支えあいながら、生き生きと暮らすことができるような地域づくりをすすめます。</p>	<p>① 25名</p> <p>② 白岩（52-2586）</p> <p>③ 気軽に集まり、子どもの発達や子育ての悩みなどについて話し合うお茶会を開いている。子どもたちがたんぽぽのように育つよう、つながりを作っていきたい。</p>	<p>① 4名</p> <p>② 梶（53-3585）</p> <p>③ 家と学校以外の居場所になればとの気持ちで、子どもサロン“わんぱくキッズ”を続けている。街なか交流館 ma.na.ca で行っているの、気軽に参加してほしい。</p>	<p>① 10名</p> <p>② 飯塚（52-2110）</p> <p>③ 絵本が好きな仲間が集まり、子どもたちに本への興味を持ってもらえればと思い活動している。更別小学校での月一回の読み聞かせを続けていきたい。</p>
 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">更別農業高等学校福祉分会</p> <p>会長 長澤 拓斗</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">更別手話勉強会</p> <p>代表 佐藤 さゆり</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">NPO法人どんぐり村サ拉里</p> <p>理事長 下津 孝允</p>	 <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">更別ライオンズクラブ</p> <p>会長 阿部 義昭</p>
<p>① 10名</p> <p>② 更別農業高等学校（52-2362）</p> <p>③ シルバーハウジングとの交流会や配食サービスのお手伝いをしている。これからは小さい子ども向けのボランティアも積極的に行っていきたい。</p>	<p>① 8名</p> <p>② 更別村社会福祉協議会（岡）</p> <p>③ 月2回、絵本やテキストを使っての手話勉強会を続けている。おしゃべりをしながら手話を考えるのも楽しみ。ゆっくり少しずつ広げていきたい。</p>	<p>① 200名</p> <p>② 事務局（53-5100）</p> <p>③ 通院・買い物の同行などの「ちょっとした支援」を、会員相互の助け合いとして行っている。お礼の気持ちをサ拉里券にのせて、より住みやすい更別村のために。</p>	<p>① 29名</p> <p>② 梶（53-3585）</p> <p>③ できる範囲で福祉団体・少年団への助成や、交通安全・環境美化等地域を守る活動を続けている。地道な奉仕活動により様々な方とつながり、身近に感じてもらいたい。</p>

○ 法人運営

- ・理事会[6回]、評議員会[2回]等
- ・役職員研修の実施
- ・生活福祉資金の相談
- ・日常生活自立支援事業
- ・H.E.A.R.T事業
- ・心配ごと相談
- ・ホームページの運営  
など



○ 共同募金配分金

- ・小地域ネットワーク「ふれあいチーム」への助成(22地区)
- ・ふれあい広場の開催
- ・ふれあい郵便[361名へ]
- ・社協だよりふれあい
- ・家族介護者のつどい[2回]
- ・歳末義援金のお届け[100件]  
など



○ 福祉活動

- ・サロンの運営支援
- ・福祉団体事務・運営支援
- ・高齢者等生活支援事業  
(配食、寝具乾燥、除雪、  
軽度生活援助)
- ・長期在宅療養者見舞金
- ・敬老会記念品贈呈[240名]
- ・ふれあい昼食会への助成
- ・福祉用具、車輛の貸出[32回]  
など



○ 基金運営

- ・ボランティア研修
- ・子どもボランティア交流
- ・ボランティア団体への助成
- ・ふまねっと運動の推進
- ・子育て支援事業
- ・在宅介護者養成事業助成  
など



○ 資金貸付

- ・法外援護資金の相談援助と貸付

○ シルバーハウジング生活援助員派遣（受託事業）

- ・生活相談、安否確認、  
緊急時対応[10件]等
- ・入居者の余暇活動支援
- ・地域との交流推進  
など



○ 老人保健福祉センター管理（受託事業）

- ・温泉並びに老人保健福祉センター周囲の管理
- ・利用券販売、売上管理
- ・窓口業務、貸館対応 など

○ 介護予防生活支援（受託事業）

- ・一般高齢者介護予防事業「いきいき健康クラブ」の開催
- ・介護予防教室「貯筋塾」の送迎[延 528名]
- ・村内医療機関への移送サービス[延 425名]



○ 居宅介護支援（介護保険事業）

- ・要支援者の予防プランの作成、相談援助（受託事業）
- ・介護保険要介護・要支援認定調査（受託事業）
- ・要介護者のケアプランの作成[延 276名]、相談援助
- ・関連会議、研修への参加 など

○ 高齢者勤労部門（公益事業）

- ・高齢者就労の開拓、調整（個人、団体、村からの作業受託）
- ・研修会、運営会議等の開催 など





# 報告

## ■ 平成27年度 社会福祉法人更別村社会福祉協議会資金収支決算報告 ■

更別村社会福祉協議会の財務状況は、ホームページ (<http://www.shakyo.or.jp/hp/160/>) でもご覧いただけます。 (単位:円)

	勘定科目	予算額	決算額	差引	備考
事業活動による収支	会費収入	1,335,000	1,335,000	0	戸別会費、賛助会費
	寄附金収入	1,511,000	1,841,246	330,246	
	経常経費補助金収入	16,309,000	16,071,358	△ 237,642	村補助金、共同募金配分金
	受託金収入	9,846,000	9,602,393	△ 243,607	老人保健福祉センター管理受託金等
	貸付事業収入	200,000	160,000	△ 40,000	法外援護資金償還金
	事業収入	12,447,000	12,552,449	105,449	勤労事業作業収入等
	介護保険事業収入	4,427,000	4,448,700	21,700	
	受取利息配当金収入	25,000	14,548	△ 10,452	定期預金利息等
	その他の収入	4,939,000	5,073,401	134,401	派遣職員賃金等
	事業活動収入計(1)	51,039,000	51,099,095	60,095	
	人件費支出	32,117,420	31,939,515	△ 177,905	
	事業費支出	10,164,859	9,056,722	△ 1,108,137	勤労事業配分金、車両燃料費等
	事務費支出	7,425,721	6,948,990	△ 476,731	研修研究費、業務委託費、修繕費等
	貸付事業支出	240,000	100,000	△ 140,000	法外援護資金
	共同募金配分金事業費	2,681,000	2,669,625	△ 11,375	ふれあい広場、介護者の集い等
	助成金支出	1,468,000	1,343,090	△ 124,910	福祉団体、ボランティア団体へ
	負担金支出	299,000	291,300	△ 7,700	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	54,396,000	52,349,242	△ 2,046,758	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 3,357,000	△ 1,250,147	2,106,853	
収支調整等	支出				
	固定資産取得支出	784,000	783,270	△ 730	乗用芝刈機
	施設整備等支出計(5)	784,000	783,270	△ 730	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(5)-(4)	△ 784,000	△ 783,270	730	
	基金積立資産取崩収入	4,884,000	4,813,154	△ 70,846	居宅介護支援事業の安定化のために
	積立資金取崩収入	240,000	100,000	△ 140,000	法外援護資金の貸付のために
	その他の活動による収入	1,000	1,574	574	
	その他の活動収入計(7)	5,125,000	4,914,728	△ 210,272	
	基金積立資産支出	11,000	5,750	△ 5,250	
	積立資産支出	2,573,000	2,531,987	△ 41,013	前年度残余金の積立等
	事業区分間繰入金支出			0	※内部取引消去 (300,000)
	拠点区分間繰入金支出			0	※内部取引消去 (4,813,154)
	サービス区分間繰入金支出			0	※内部取引消去 (894,151)
	その他の活動による支出	1,363,000	1,361,280	△ 1,720	退職共済積立金
	その他の活動支出計(8)	3,947,000	3,899,017	△ 47,983	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,178,000	1,015,711	△ 162,289	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 2,963,000	△ 1,017,706	1,945,294	
前期末支払資金残高(12)		7,084,000	7,083,282	△ 718	
当期末支払資金残高(11)+(12)		4,121,000	6,065,576	1,944,576	

### 財産目録

[平成28年3月31日現在]

科目	金額(円)	説明
(資産の部)		
流動資産	8,060,020	
預金	5,875,489	
小口現金	36,859	
事業未収金	2,105,080	介護保険収入、受託金収入ほか
仮払金	42,592	
固定資産	67,524,574	
基本財産	1,000,000	基本財産特定預金
その他の固定資産	2,457,324	車輛運搬具、器具及び備品
	80,000	貸付事業等貸付金
	15,618,000	退職手当積立基金預け金
	48,369,250	その他積立資産
資産の部 合計	75,584,594	
(負債の部)		
流動負債	1,996,018	
事業未払金	1,347,866	社会保険料、業務委託費ほか
職員預り金	320,005	社会保険料、源泉徴収税
その他の流動負債	328,147	受託事業未返還金
固定負債	15,618,000	
退職給付引当金	15,618,000	退職共済預け金
負債の部 合計	17,614,018	
純資産	57,970,576	

### 貸借対照表

[平成28年3月31日現在]

資産の部		負債の部	
勘定科目	残高(円)	勘定科目	残高(円)
【流動資産】	8,060,020	【流動負債】	1,996,018
預金	5,875,489	事業未払金	1,347,866
小口現金	36,859	職員預り金	320,005
事業未収金	2,105,080	その他の流動負債	328,147
仮払金	42,592		
【固定資産】	67,524,574	【固定負債】	15,618,000
基本財産	1,000,000	退職給付引当金	15,618,000
その他の固定資産	66,524,574	負債の部 合計	17,614,018
・車輛運搬具	1,217,880	純資産の部	
・器具及び備品	1,239,444	【基本金】	1,000,000
・貸付事業等貸付金	80,000	【その他の積立金】	48,369,250
・退職手当積立基金預け金	15,618,000	・福祉資金積立金	1,800,000
・福祉資金積立資産	1,800,000	・ボランティアセンター積立金	19,217,737
・ボランティアセンター積立資産	19,217,737	・法外援護積立金	940,623
・法外援護積立資産	940,623	・介護保険基金積立金	19,182,125
・介護保険基金積立資産	19,182,125	・車輛等購入積立金	7,228,765
・車輛等購入積立資産	7,228,765	【次期繰越活動増減差額】	8601326
		(当期活動増減差額)	△ 3,248,636
		純資産の部 合計	57,970,576
資産の部 合計	75,584,594	負債及び純資産の部 合計	75,584,594

\* 減価償却累計額 15,054,656円

## □ 平成28年度 社会福祉法人更別村社会福祉協議会事業計画 □

平成28年度の事業計画並びに資金収支予算が、3月28日に開催された評議員会にて承認されました。

### 【事業計画基本方針】

本会は、平成28年度も「人とひと 地域の絆で まちづくり」を基本理念に、第5期更別村地域福祉活動計画（平成26年度～29年度）に基づき、事業を推進します。（以下概要）

- 平成27年度から導入した新会計基準により、更なる効率的な運営とわかり易い会計を目指します。
- 社会福祉法人の制度改革で、新たな地域活動事業が義務付けられることを見据え、皆様からの預託金の更なる有効活用について検討します。
- 平成29年度から本格的に実施される介護予防・日常生活支援総合事業への円滑な移行のため、村からの受託として生活支援コーディネーターを配置します。
- 日常生活自立支援事業に始まる包括的な権利擁護体制についての検討を重ねます。
- ボランティア活動者に限らず全ての地域住民が活躍できる方策を検討実践します。
- 本会ホームページを随時更新するとともに、読みやすい広報「社協だより ふれあい」を作成します。
- 現在運営されているサロンの運営のみならず、お住まい近くの地域における集いの場や健康教室の開設を促進します。
- 介護サービス利用者や家族の援護、配食サービスなどの高齢者等生活支援事業の内容を点検評価し、必要なサービスを効果的に提供します。
- 新規事業として、近年問題となっている低所得世帯の子どもの就学のため、預託金を活用した本会独自の奨学金貸付事業をスタートします。

※ 奨学金貸付事業については、次回（10月11日発行予定）の広報にて詳しくお知らせします。

その他、本会の具体的な事業内容については、5月下旬より全戸にお届けしているA3チラシをご覧ください。

## 社協会費の納入をお願いいたします

社協会費は、上記のような地域福祉活動を行うための貴重な財源です。

今年度も社協会費の納入をお願いいたします。



- ◎ 一般会員（5月下旬より行政区を通じ戸別に依頼いたします） 年額 1,200円
- ◎ 賛助会員（6月中旬ごろ事業所宛文書で依頼いたします） 一口 5,000円



## ～Sarabetu Shakyo Topics～



### 家族介護者9名が帯広でリフレッシュ



28/2/5

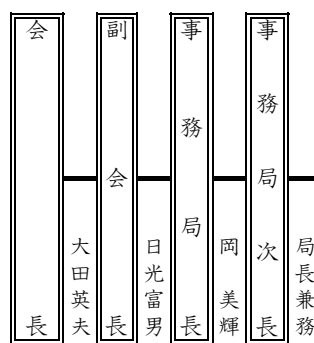
### 役員研修で社会福祉士会十勝地区支部の公開講座に参加



28/2/6



## 更別村社会福祉協議会 機構図



総務部門  
局長 岡 美輝

総務係  
係長 局長兼務

【総務担当】野々村和章  
【庶務担当】庄司 祥子  
【施設管理担当】白岩 桂二

地域福祉部門  
局長 岡 美輝

地域福祉係  
係長 局長兼務

【地域福祉担当】野々村和章  
大岡 恵子  
【在宅福祉担当】大津 美紀  
野々村和章  
【シルバーハウジング担当】眞鍋さくえ

居宅介護係  
係長 竹内 照恵

【居宅介護支援担当】竹内 照恵

高齢者勤労部門  
局長 岡 美輝

高齢者勤労係  
係長 局長兼務

【高齢者勤労事業担当】山崎 剛

※ 更別村地域包括支援センター 出向 佐々木ひとみ

社会福祉協議会は、地域福祉を推進するため、住民と公私の機関の協力を得て組織的に活動する民間の自主性を有する団体です

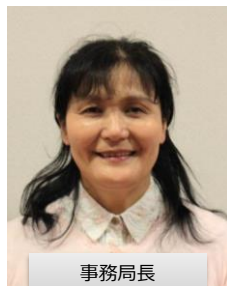
### ◎ 新評議員のご紹介 ◎

片山 利幸さん (柏 町)

【任期：平成28年4月6日～平成29年5月1日】

私たちが

## 社会福祉協議会の職員です！



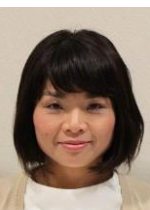
事務局長  
岡 美輝



福祉活動専門員  
野々村 和章



施設管理員  
白岩 桂二



生活支援コーディネーター  
大岡 恵子



介護支援専門員  
竹内 照恵



生活援助員  
眞鍋さくえ



訪問開拓員  
山崎 剛



社会福祉士  
佐々木ひとみ

### ☆☆☆☆ ↓ 新職員をご紹介します ↓ ☆☆☆☆

出身地：中札内村  
趣味：映画鑑賞など  
ひと言：

4月1日より嘱託職員として総務部門付で採用になりました。  
共同募金や温泉窓口も担当します。  
未熟なところが多々ありますが、どうぞよろしくお願いします。



書記  
庄司 祥子



地域福祉専門員  
大津 美紀

出身地：帯広市  
趣味：読書と犬の散歩  
ひと言：

5月より社協で働いています。  
老人クラブ連合会などの団体事務局を主に担当します。  
地域の皆さんの顔とお名前を覚えて、より良い暮らしのお手伝いをしていきたいと思っています。  
更別村には美味しいお店がたくさんあるので、食べるのが楽しみです。

## 高齢者等支援事業の お知らせ

対象者：① おおむね65歳以上の方のみの世帯の方

② 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者のみの世帯の方 など

- ① 配食サービス～ 火曜・金曜の夕方に村内の食堂手作りのお弁当を配達します。料金は、ごはん付きで300円です。
- ② 軽度生活援助～ 家の清掃や庭のお手入れなど、日常生活を送る上で必要な支援を行います。利用料は一時間1名派遣で150円です。
- ③ 寝具乾燥サービス～ 普段使用している寝具のクリーニングを、年2回行います。無料のため、住民税非課税世帯が対象です。

そのほか、12月～3月には「除雪サービス」も実施しています。(非課税世帯が対象)





ご寄付ありがとうございます (H28.2.16~)



## ☆ 金 銭 預 託 ☆

行政区	お名前・団体名	金 額	内 容
—	更別ライオンズクラブ 会長 阿 部 義 昭 様	30,000円	福祉のために
更別区	本 多 孝 雄 様	300,000円	父（故 武雄 様）の逝去に際して 母（故 タカ子 様）の逝去に際して
—	匿 名 様	200,000円	高齢者福祉のために
—	匿 名 様	100,000円	更別村社会福祉協議会奨学金貸付事業 のために
—	匿 名 様	100,000円	福祉のために



更別ライオンズクラブ  
阿部義昭会長来訪



生命保険ファイナンシャル  
アドバイザー協会帯広協会来訪



J Aさらべつ女性部  
林部長、高橋副部長来訪

## ☆ 物 品 預 託 ☆

行政区	お名前・団体名	物 品	払出先等
—	公益社団法人生命保険ファイナンシャル アドバイザー協会帯広協会 様	タオル140枚	福祉のために
—	J Aさらべつ女性部 様	トイレットペーパー	老人保健福祉センターへ
—	株式会社ツルハホールディングス・クラシエ ホールディングス株式会社 様	車椅子2台	法人の貸出用福祉用具として
—	匿 名 様	シルバーカー	法人の貸出用福祉用具として
—	匿 名 様	電動カート	法人の貸出用福祉用具として
—	匿 名 様	タオル、雑巾	福祉のために



— 寄贈いただいた福祉用具を、必要な方に無料でお貸しします —



電動カート



車イス



シルバーカー

歩行が不自由な方  
には、外出や通院  
等に便利な福祉車  
輛もお貸してい  
ます。

詳しくは、社会福祉協議会

電話 53-3500 まで



(担当：野々村)



ハイエース



ポルテ





# リサイクルにご協力いただいた皆様 (H28.2.3～)



## ～ アルミのリングブル ～

江別市の「リングブル再生ネットワーク（ブルネット）」に送っています。規定量に達すると、車椅子等の福祉用具と交換できます。 ※5月末現在の総重量は、145Kgです。

行政区	お名前
香川区	北央道路工業株式会社十勝営業所 様
—	更別村商工会女性部 様
—	更別村国保診療所 様
本町	中村 節子 様
〃	釼持 壽一 様
緑町	堀田 英子 様
〃	平柳 龍次 様
柏町	高橋 司紗 様
曙町	岡 須美 様
〃	高橋 正三 様
香川区	内海 ミヨ 様
上更別南区	斉藤 為義 様
勢雄区	宍戸 登志子 様
〃	野田 栄 様
更別区	道見 隼大 様
協和区	小谷 文子 様
更別東区	鳥谷内 櫻 様
南更別区	大田 ツネ 様
〃	大田 美枝子 様
北更別区	高久 静子 様
函館市	堀 那緒子 様
紋別市	山 角 由希子 様

## ～ 使用済み切手 ～

「公益社団法人キリスト教海外医療協会の会」などに送り団体の活動資金となります。

※切手のまわりを切る時は、消印を残してください。

行政区	お名前
錦町	更別森林組合 様
—	J Aさらべつ女性部 様
—	更別村国保診療所 様
—	更別村役場住民生活課 様
—	更別村役場保健福祉課 様
—	更別村教育委員会 様
勢雄区	宍戸 登志子 様
〃	野田 栄 様
更別区	佐藤 美代子 様
北更別区	九々 多美子 様
音更町	岡本 幸恵 様

## ～ 使用済みフリペイドカード ～

「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」と障がい者の自立団体「札幌いちご会」に送っています。

行政区	お名前
香川区	北央道路工業株式会社十勝営業所 様

みんなで  
リサイクル  
ボランティア



心配ごと相談所  
更別村社会福祉協議会

社会福祉協議会では **心配ごと相談所** を開設しています。

開設日 月曜日～金曜日（年末年始・祝日除く） 午前8時30分～午後5時15分

相談員 更別村社会福祉協議会 岡事務局長、野々村福祉活動専門員

○ 困りごとについて一緒に考えます。

○ 必要な専門機関をご紹介します。



お電話は、53-3500へ

## ～お知らせ①～

### 母子・父子家庭に高校入学支度金を給付します！

更別村社会福祉協議会では、村内の母子・父子家庭の福祉のため、お子さんの高等学校入学時に、50,000円を給付しています。入学後半年以内にご申請ください。



## ～お知らせ②～

### “ふれあい郵便”～80歳以上の方にお手紙を～

今年度も敬老の日にあわせて、小学生から村内の80歳以上の方へ『ふれあい郵便』をお送りする予定です。これまで手紙が届いていない方や、今年新たに80歳になる方がいらっしゃいましたら、社会福祉協議会（担当：野々村）にお知らせいただければ幸いです。





## 平成28年度「ふまねっと健康教室」の日程



ふまねっと運動は、50センチ四方のマスをふまないように“またぎこす”運動で、誰でも楽しむことができます。

日 程	時 間	場 所
6月20日(月)	10:00～11:30	老人保健福祉センター
7月 5日(火)	13:00～14:00	グループホーム元気の里さらべつ(上更別サロン ほっと)
7月25日(月)	10:00～11:30	老人保健福祉センター
8月 8日(月)	10:00～11:30	〃
8月29日(月)	10:00～11:30	〃
9月 5日(月)	10:00～11:30	〃
9月26日(月)	10:00～11:30	〃
10月17日(月)	10:00～11:30	〃
10月31日(月)	10:00～11:30	〃



## 平成28年度「さらべつ介護カフェ」の日程



さらべつ介護カフェは、コーヒーなどを飲みながら介護について話し合う場所で、月に一回、街なか交流館 ma.na.ca で開催しています。どなたでも参加していただけます。

日 程	時 間
6月13日(月)	10:00～12:00
7月11日(月)	10:00～12:00
8月22日(月)	10:00～12:00
9月12日(月)	10:00～12:00
10月24日(月)	10:00～12:00

※ 介護カフェは、飲みものの代100円がかかります



いきいき健康クラブ手作業作品「テコパージュマット」

### ～いきいき健康クラブ開催中～

対象者：村内の65歳以上の方（事前登録必要）  
開催日：毎週金曜日 10時～12時  
場 所：老人保健福祉センター  
利用料：200円

### \*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*

平成28年度の事業計画が評議員会で承認され、スタートしました。  
世界一長寿国の日本は包括ケアシステムをすすめ、地域社会の中で  
介護予防や生活支援を担うこととなります。

子どもからお年寄りまで笑顔で暮らせる社会を目指し、社会福祉協  
議会は日々活動しています。

特集記事で不明な点は、是非御問合せ下さい。

今度共、皆様の御指導御協力をよろしくお願い申し上げます。(N)

さらべつ社協だより編集委員会

(委員長) 日光 富男

(委 員) 霜野 幸夫、本多 麻衣子、瀧上 健一

【さらべつ社協だよりふれあいNo.80/平成28年6月10日】 社会福祉法人 更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別 190 番地 1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp HPアドレス：http://www.shakyo.or.jp/hp/160/